

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆11月消費者心理、4カ月連続改善 基調判断「持ち直している」維持

・内閣府が発表した11月の消費動向調査で、消費者態度指数(2人以上世帯、季節調整値)は前月より1.7ポイント高い37.5だった。4カ月連続で改善した。基調判断は「持ち直している」で据え置いた。指数を構成する4項目すべてが4カ月連続で前月から上昇。「耐久消費財の買い時判断」は2.0ポイント、「暮らし向き」は1.9ポイント上がった。

◆26年の世界経済2.9%成長、OECDが予測据え置き 関税合意が下支え

・経済協力開発機構(OECD)は経済見通しで、2026年の世界の成長率を2.9%と予測。25年の3.2%とともに、前回9月の予測値を据え置き。米国と中国の関税合意などが下支えするとみられる。米国が中国や欧州連合(EU)と関税交渉で合意に至り、リスクは後退。米国の関税引き上げの世界的な影響はこれから顕在化すると予想、26年は減速見込み。

◆分娩費用を無償化へ 厚労省、全国一律価格を設定

・厚生労働省は出産に関わる分娩費用について自己負担をゼロとする方針。現行の50万円の出産育児一時金の代わりに、全国一律の単価を設けて公的医療保険でまかなう。いまは医療機関ごとに料金が異なり、子育て世代の負担となるケースがあった。年内に方向性をまとめ、2026年の通常国会に関連法の改正案を提出する方針。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆住宅ローン減税5年延長 政府調整、中古住宅向け支援も手厚く

・政府は住宅ローン減税を5年間延長する方針。単身や夫婦のみの世帯が増えていることをふまえ、減税が使える住居の広さを今までの原則50平方メートル以上から40平方メートル以上に緩和する。住宅価格の上昇で買う人が増えている中古住宅への支援も広げる方向で検討する。

◆クリナップ、「未来キッチンプロジェクト」で地域連携の形を提案

・クリナップは新しいライフスタイルを提案する「未来キッチンプロジェクト」の活動を伝えるため、専用サイトに新コンテンツ「未来キッチンアクション」を追加・公開した。「未来キッチンプロジェクト」は人々の交流拠点ととらえ、新しいライフスタイル提案や次世代の子どもたちとの共創など、多彩な活動を展開。

◆国産ヒト型ロボット、27年に量産へ ルネサスや住友重機など13者参画

・電子部品や半導体などの日本企業が連携し、ヒト型ロボット(ヒューマノイド)の量産に乗り出す。早稲田大学や村田製作所が立ち上げたロボット開発の連携組織に、ルネサスエレクトロニクスや住友重機械工業などが新たに参画。全13者で開発を進め、2027年中の量産を目指す。ヒューマノイドは中国勢が先行するが、技術を集め巻き返しを図る。

《 注目商品 》

■LIXIL、レイアウトフリーの「Module Garden(モジュールガーデン)」

・5種類のモジュールをパズルのように組み合わせるウッドデッキシリーズ。90cm幅のデッキモジュールやフレームを並べ、デッキの上には高さ約30cmで統一されたボックス、ベンチ、レールのモジュールを自由にレイアウトできる。



■ボッシュ、ハードな現場に対応した防塵・防水性能IP65のグリーンレーザー墨出し器

・ハードな現場に対応した防塵・防水性能IP65のグリーンレーザー墨出し器「GLL 100-33CG」および「GLL 90-33XG」を発売。水平4ライン、垂直4ライン、鉛直、地墨を照射できるフルライン機能を備え、吸収材を内蔵し、万が一の落下などの衝撃にも高いレベルで対応。



■HiKOKI、工具・スマホに使えるUSB対応充電器

・工具用蓄電池とUSB機器の充電に対応したUSB対応充電器「UC18DA」を発売。本体は180gと軽量で、上部のフックでベルトに取り付けることができる。スマートフォンの急速充電やパソコン・タブレットの充電も可能。LEDライトも搭載。

